

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項及び昭島市財政状況の公表に関する条例（昭和50年昭島市条例第3号）の規定に基づき、昭島市における平成22年度決算の状況及び平成23年度上半期の財政状況を公表する。

平成 2 3 年 1 1 月 1 8 日

昭島市長 北 川 穰 一

まえがき

市は、財政の状況について市民の皆さんにお知らせするため、そのあらましについて毎年定期的（5月及び11月の2回）に公表しています。

今回は、平成22年度の決算状況及び平成23年度上半期（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）における歳入・歳出予算の執行状況、市税負担と市民サービス支出の状況並びに市有財産、基金や市債の状況などについてお知らせします。

平成22年度決算の状況

1 一般会計決算の概要

一般会計決算の状況は、「表1」に示すとおりです。歳入総額は411億3,390万4千円で、歳出総額は405億5,938万4千円となりました。

決算収支は、形式収支で5億7,452万円の黒字となり、平成23年度に繰り越すべき財源1,878万6千円（保健福祉総合システム改修事業、市道昭島44号整備事業、都市計画道路3・4・1号整備事業及び都市計画道路3・4・2号整備事業等）を差し引いた実質収支も5億5,573万4千円の黒字となりました。

2 一般会計決算の特徴

(1) 決算は前年度と比較して歳入が0.6%増、歳出が0.4%の増

歳入では、市税や国庫支出金が減となりましたが、地方交付税、都支出金、市債などが増えたことにより全体では増となりました。歳出においては、総務費や土木費が減となったものの、子ども手当支給事業の実施による民生費や環境コミュニケーションセンター整備事業の実施による衛生費が大幅に増えたことから、全体でも増となりました。

(2) 市税は前年度比2.7%減

市税収入は、固定資産税や都市計画税が増加したものの、景気低迷の影響により個人市民税、法人市民税ともに減少したことから、全体では5億1,110万8千円の大幅な減少となりました。

(3) 7年ぶりに普通交付税の交付団体に

地方交付税のうち普通交付税は、平成15年度以来7年ぶりに交付団体となり、4億918万1千円の交付を受けました。また、特別交付税は1億734万7千円で、前年度に比べ789万8千円の増となりました。

(4) 公債費は都市計画道路整備事業償還費の減などにより減少

公債費は、平成元年度に借り入れた都市計画道路3・4・9号整備事業債の償還が終了したことなどから、前年度に比べ614万6千円の減少となりました。

3 平成22年度に行った主な事業

(1) 明るい地域社会の形成

中学生海外交流事業	653万2千円
耐震性防火貯水槽設置工事(2基)	2,651万1千円
エリアメール導入事業	29万2千円
全国瞬時警報システム設置事業	1,645万4千円
街路灯整備工事	4,861万5千円

(2) 健康と福祉の充実

子宮頸がんワクチン接種事業	1,400万5千円
子ども手当支給事業	17億7,554万円
私立保育園運営事業	31億2,236万3千円
民間保育所整備費補助	3,379万2千円
生活保護法に基づく扶助費	34億5,089万1千円

(3) 生涯学習の充実		
小・中学校耐震化事業		9億6,192万7千円
拝島中除湿温度保持機能及び防音機能復旧工事		5億238万1千円
小学校運動場芝生化工事		5,464万4千円
放課後子ども教室推進事業		3,034万円
(4) 循環型社会の形成		
住宅用新エネルギー機器等普及促進費補助		630万円
環境コミュニケーションセンター整備事業		26億671万3千円
エコ・パーク整備事業		6,016万8千円
崖線緑地保全事業		3,524万円
(5) 質の高い都市基盤整備		
拝島駅南口周辺都市計画道路整備事業		9億7,337万5千円
コミュニティバス等運行費補助		3,938万円
都市計画マスタープラン改定		488万4千円
家具転倒防止器具設置事業		1,504万4千円
(6) 産業の活性化		
観光案内所整備工事		420万円
観光まちづくり協会補助		234万円
市民農園の開設・管理事業		76万4千円
(7) 計画実現のために		
国勢調査の実施		4,785万4千円
第五次昭島市総合基本計画策定		902万4千円

4 財政指標

財政状況を示す財政指標は、「表2」のとおりです。

平成22年度の経常収支比率は、都内26市の平均を3.0%上回り、94.1%となりました。前年度は96.9%でしたので、2.8ポイント下回りましたが、これは市税収入などの減収による財源不足に伴い、国から臨時財政対策債を約16億7千万円借り入れたことによるもので、依然として新たな行政需要に対応しにくい状況にあります。

5 特別会計決算の状況

特別会計については、「表3・4・5・6・7・8」に示すとおりです。

平成23年度上半期の財政状況

1 一般会計

一般会計は、市税のほか国庫支出金、都支出金や市債などの財源により、福祉、教育、環境や道路・公園等の公共施設の整備など、特別会計や水道事業会計を除き、市政全般の事業分野を経理する会計です。

平成23年度の上半期には、4回の補正予算（補正合計額2億9,970万円の増額）の編成を行い、前年度からの繰越額1億840万2千円を含めた予算現額は、387億2,310万2千円となっています。上半期の補正予算の主な内容は、「表10」のとおりです。

(1) 歳入

歳入の状況は、「表9」に示すとおりです。歳入の収入済額は181億9,180万8千円で、予算現額に対する収入率は47.0%となっています。前年同期と比較すると8億5,373万6千円（4.9%）の増となっています。

市税の収入済額は105億5,212万9千円で、収入率は57.1%となっています。この市税は、法人市民税や市たばこ税などの増により、前年同期と比較して1億9,264万9千円の増収となっています。このほか、地方消費税交付金6億8,220万2千円、国庫支出金33億4,099万6千円、都支出金14億7,592万3千円などが収入済となっています。また、市は、昨年度に引き続き国から普通交付税が交付される交付団体となりました。平成23年度においては、約7億円が交付されることとなっており、このうち4億6,133万9千円が収入済となっています。

(2) 歳出

歳出の状況は、同じく「表9」に示すとおりです。歳出の支出済額は159億7,974万4千円で、予算現額に対する執行率は41.3%となっています。これを前年同期と比較すると6億7,985万6千円（4.1%）の減となっています。歳出予算額の46.3%を占める民生費の支出済額は83億2,289万7千円で、執行率は46.4%となっています。このほか、総務費15億1,477万1千円、衛生費11億6,820万5千円、土木費9億201万7千円、教育費21億1,228万2千円などが支出済となっています。

この上半期に支出される経費は、法令の規定等により支出が義務づけられている経常経費が多く、道路整備や学校施設整備などの建設事業費の支出については、工期が長期間に及ぶものが多いため、下半期に集中

します。

2 市民の市税負担と市民サービス支出の状況

この状況は、「表11」のとおりです。市税は歳入総額の4割以上を占める基幹的収入となっています。市税の収入済額は、105億5,212万9千円で、市民一人当たりの負担額に換算すると、9万2,830円になります。

一方、市民サービスの維持向上のために支出された費用は、市民一人当りに換算すると14万578円になっています。このうち福祉関係費は7万3,219円、教育関係費は1万8,582円などとなっています。これらの費用は、市税のほか国庫支出金、都支出金などで賄われています。

3 市有資産の状況

市では、市庁舎、道路、公園、学校などの土地や建物を所有しています。また、昭島市土地開発公社への貸付金や昭島市育英会への出資金などがあります。その状況は、「表12」のとおりです。

4 基金の状況

市には、年度間の財源調整を図るための財政調整基金のほか、公共施設の整備や職員退職手当などの特定の目的のため積み立てている特定目的基金と特定の目的のために定額の資金を運用する定額運用基金があります。

「表13」に示すとおり、財政調整基金は25億5,615万7千円、特定目的基金は28億2,026万1千円となっており、基金総額では58億5,873万4千円の残高となっています。これを市民一人当たりに換算すると、5万1,541円の貯金があることになります。

5 市債の状況

小・中学校の耐震補強工事などの施設改修や道路・公園・市立会館などの公共施設の整備には、一時的に多額の費用が必要となります。その費用の全額を単年度の市税や国庫支出金、都支出金などで賄うと、現在の市民の皆さんが多大な負担をすることになります。これらの公共施設は、将来にわたり長期的に利用するものですから、その費用を公平に将来の市民の皆さんにも負担していただくという考えで、市債として、国、都及び金融機関などから借入れを行っています。

「表14」に示すとおり、一般会計では238億196万4千円、下水道事業特

別会計では69億1,570万6千円の市債残高があります。市民一人当たり
に換算すると、27万231円の借金があることとなります。

6 特別会計

市は、地方自治法第209条第2項の規定等により、特定の事業を行うた
め、又は特定の歳入をもって特定の歳出に充当するため、一般会計とは別
に5つの特別会計を設置し、その経理を明確にしています。

平成23年9月末日現在における各特別会計の執行状況は次のとおりです。

(1) 国民健康保険特別会計

国民健康保険に加入している市民（被保険者）の保険を経理する会計
で、歳入歳出の状況は、「表15」に示すとおりです。

収入済額は48億3,289万5千円で、予算現額に対する収入率は41.6%
となっています。このうち、被保険者からの保険税は8億8,278万3千
円で、収入率は34.8%となっています。

一方、支出済額は49億8,144万5千円で、予算現額に対する執行率は
42.9%となっています。この支出の大部分が保険給付費、共同事業拠出
金及び後期高齢者支援金等で44億6,784万1千円となっており、支出済
額の89.7%を占めています。

(2) 介護保険特別会計

主に高齢者の介護を必要とする市民のための介護保険を経理する会計
で、歳入歳出の状況は、「表16」に示すとおりです。収入済額は24億
1,670万5千円で、予算現額に対する収入率は38.3%となっています。
このうち、保険料は5億7,798万2千円で、収入率は46.6%となってい
ます。

一方、支出済額は25億8,759万6千円で、予算現額に対する執行率は
41.1%となっています。この支出の大部分が保険給付費で24億2,397万
7千円となっており、支出済額の93.7%を占めています。

(3) 後期高齢者医療特別会計

これまでの老人保健医療制度に代わり、高齢者世代と現役世代の負担
を明確にし、公平で分かり易い独立した医療制度として平成20年度より
創設された会計で、歳入歳出の状況は、「表17」に示すとおりです。収
入済額は12億5,864万7千円で、予算現額に対する収入率は74.2%とな
っています。主な収入は、後期高齢者医療保険料と一般会計からの繰入
金となっています。

一方、支出済額は6億2,319万円で、予算現額に対する執行率は36.7%となっています。この支出の大部分が広域連合納付金で5億4,552万円となっており、支出済額の87.5%を占めています。

(4) 下水道事業特別会計

公共下水道の整備と円滑な運営を図り、その経理を明確にするために設けられた会計で、歳入歳出の状況は、「表18」に示すとおりです。収入済額は5億8,676万9千円で、予算現額に対する収入率は19.2%となっています。主な収入は使用料及び手数料で5億4,560万9千円となっており、収入済額の93.0%を占めています。

一方、支出済額は9億7,886万5千円で、予算現額に対する執行率は32.0%となっています。この支出の大部分が下水道施設の維持管理費や管渠建設費などの事業費と市債の元利償還金である公債費で8億7,825万4千円となっており、支出済額の89.7%を占めています。

(5) 中神土地区画整理事業特別会計

中神駅北側区域の区画整理事業を実施するために設けられた会計で、歳入歳出の状況は、「表19」に示すとおりです。収入済額は2億249万6千円で、予算現額に対する収入率は32.4%となっています。主な収入は、一般会計からの繰入金となっています。

一方、支出済額は1億1,791万4千円で、予算現額に対する執行率は18.9%となっています。このうち、建物移転補償や道路築造工事を行う事業費が6,819万3千円で、支出済額の57.8%を占めています。

むすび

以上が、平成22年度決算及び平成23年度上半期の財政状況のあらましです。

市の財政は、長引く景気低迷の影響により、歳入では、基幹的収入である個人市民税や法人市民税など市税の減収が続いており、一方、歳出では、生活保護費、保育所運営費などの扶助費が大幅に増加しており、財源不足の補てんのために臨時財政対策債の借入れや財政調整基金の取崩しなどを行うことを余儀なくされています。また、平成23年度からの10年間を計画期間とする「第五次昭島市総合基本計画」に基づく大規模建設事業の実施、少子高齢社会への対応、教育と文化・スポーツの振興や環境との共生など、引き続き大きな財政需要を抱えています。

こうした厳しい財政状況の中で、市では、本年度が計画期間の満了となる「第三次中期行財政運営計画」に基づき、事務事業の見直しや民間委託の推進、職員数の適正化などの取組を進め、また、平成24年度からの5年間を計画期間とする「第四次中期行財政運営計画」の策定に取り組み、引き続き行財政改革の推進を図ります。

今後もより効率的・効果的な予算配分・予算執行を行い、自主・自立した行財政の運営を目指すとともに、更なる市民サービスの維持・向上に努めてまいります。

平成 2 2 年度 決 算 状 況

表1 一般会計歳入・歳出決算総括表

〔歳 入〕

(単位:千円)

予 算 科 目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入 済額との比較
		金 額	構成比		
1 市 税	18,500,003	18,597,900	45.2%	100.5%	97,897
2 地 方 譲 与 税	190,001	195,057	0.5%	102.7%	5,056
3 利 子 割 交 付 金	80,000	106,912	0.3%	133.6%	26,912
4 配 当 割 交 付 金	29,000	40,387	0.1%	139.3%	11,387
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	17,000	12,478	0.0%	73.4%	4,522
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,193,000	1,251,127	3.0%	104.9%	58,127
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	30,000	30,363	0.1%	101.2%	363
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	75,001	115,848	0.3%	154.5%	40,847
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	14,579	14,602	0.0%	100.2%	23
10 地 方 特 例 交 付 金	203,509	203,509	0.5%	100.0%	0
11 地 方 交 付 税	509,181	516,528	1.3%	101.4%	7,347
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	17,000	15,430	0.0%	90.8%	1,570
13 分 担 金 及 び 負 担 金	462,223	460,492	1.1%	99.6%	1,731
14 使 用 料 及 び 手 数 料	1,004,037	898,481	2.2%	89.5%	105,556
15 国 庫 支 出 金	8,152,250	7,907,608	19.2%	97.0%	244,642
16 都 支 出 金	5,159,109	5,253,345	12.8%	101.8%	94,236
17 財 産 収 入	46,679	47,389	0.1%	101.5%	710
18 寄 附 金	1,199	1,965	0.0%	163.9%	766
19 繰 入 金	693,568	492,395	1.2%	71.0%	201,173
20 繰 越 金	494,682	494,683	1.2%	100.0%	1
21 諸 収 入	333,051	355,905	0.9%	106.9%	22,854
22 市 債	4,133,500	4,121,500	10.0%	99.7%	12,000
歳 入 合 計	41,338,572	41,133,904	100.0%	99.5%	204,668

〔歳 出〕

(単位:千円)

予 算 科 目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度 繰越額	不用額
		金 額	構成比			
1 議 会 費	330,855	326,682	0.8%	98.7%	0	4,173
2 総 務 費	4,718,595	4,638,670	11.4%	98.3%	10,501	69,424
3 民 生 費	17,290,263	17,096,896	42.2%	98.9%	6,190	187,177
4 衛 生 費	5,624,426	5,506,782	13.6%	97.9%	280	117,364
5 労 働 費	99,860	95,801	0.2%	95.9%	2,400	1,659
6 農 林 費	35,069	34,311	0.1%	97.8%	0	758
7 商 工 費	174,882	167,034	0.4%	95.5%	0	7,848
8 土 木 費	3,697,940	3,500,902	8.6%	94.7%	67,383	129,655
9 消 防 費	1,436,952	1,427,144	3.5%	99.3%	2,100	7,708
10 教 育 費	5,637,403	5,495,602	13.6%	97.5%	19,548	122,253
11 災 害 復 旧 費	1	0	0.0%	0.0%	0	1
12 公 債 費	2,271,858	2,269,263	5.6%	99.9%	0	2,595
13 諸 支 出 金	1,000	297	0.0%	29.7%	0	703
14 予 備 費	19,468	0	0.0%	0.0%	0	19,468
歳 出 合 計	41,338,572	40,559,384	100.0%	98.1%	108,402	670,786

市民の市税負担と市民サービス支出の状況

(一般会計 収入・支出済額より)

区 分	1人当たり	1世帯当たり
市 税 負 担 額	163,674円	360,697円
市民サービス支出額	356,949円	786,629円

平成23年3月31日現在の人口と世帯数を用いて求めています。(113,628人・51,561世帯)

(1)市民の税負担額の状況

市 税 の 科 目	収 入 済 額 (千円)	構 成 比	1人当たり の負担額 (円)	1世帯当たり の負担額 (円)
市 民 税	7,721,224	41.5%	67,952	149,749
固 定 資 産 税	8,584,950	46.2%	75,553	166,501
軽 自 動 車 税	84,905	0.4%	747	1,647
市 た ば こ 税	704,517	3.8%	6,200	13,664
特 別 土 地 保 有 税	0	0.0%	0	0
都 市 計 画 税	1,502,304	8.1%	13,222	29,136
入 湯 税	0	0.0%	0	0
合 計	18,597,900	100.0%	163,674	360,697

(2)市民への行政サービス支出額の状況

予 算 科 目	支 出 済 額 (千円)	構 成 比	1人当たり のサービス支出額 (円)	1世帯当たり のサービス支出額 (円)
総 務 費	4,638,670	11.4%	40,823	89,965
民 生 費	17,096,896	42.2%	150,464	331,586
衛 生 費	5,506,782	13.6%	48,463	106,801
土 木 費	3,500,902	8.6%	30,810	67,898
消 防 費	1,427,144	3.5%	12,560	27,679
教 育 費	5,495,602	13.6%	48,365	106,584
公 債 費	2,269,263	5.6%	19,971	44,011
そ の 他	624,125	1.5%	5,493	12,105
合 計	40,559,384	100.0%	356,949	786,629

表2 財政指標

財政指標	昭島市	26市平均	備 考
経常収支比率	94.1%	91.1%	経常的な一般財源を経常的経費に充てた割合。(一般的に70%~80%が適正水準といわれています。)
公債費比率	6.0%	6.9%	標準財政規模に対する公債費(市債の返済額)の割合。
財政力指数 (単年度)	1.063 (0.972)	1.055 (0.982)	普通交付税算定上の基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合の過去3年間の平均値です。この指数が単年度で1を下回ると普通交付税が交付されます。昭島市においては、平成15年度以来7年ぶりに普通交付税の交付団体となりました。

財政力指数(過去3年間の平均値)・経常収支比率・公債費比率の過去5年間の推移

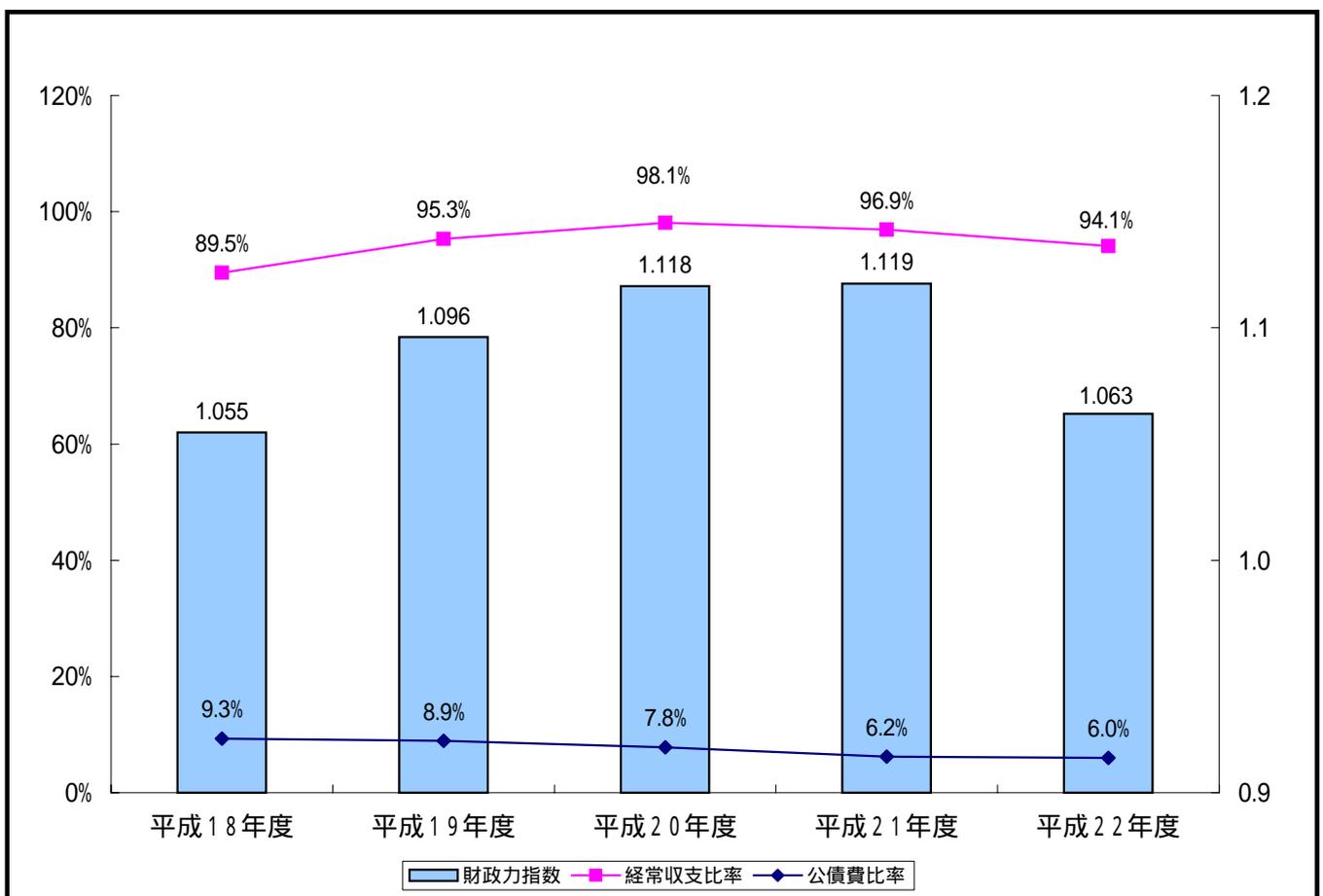


表3 国民健康保険特別会計歳入・歳出決算総括表

[歳入] (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 国民健康保険税	2,705,544	2,376,457	21.7%	87.8%	329,087
2 一部負担金	1	0	0.0%	0.0%	1
3 国庫支出金	2,426,218	2,500,561	22.9%	103.1%	74,343
4 療養給付費等交付金	459,689	511,373	4.7%	111.2%	51,684
5 都支出金	508,958	581,469	5.3%	114.2%	72,511
6 前期高齢者交付金	2,392,099	2,392,176	21.9%	100.0%	77
7 共同事業交付金	933,886	842,770	7.7%	90.2%	91,116
8 財産収入	1	0	0.0%	0.0%	1
9 繰入金	1,690,001	1,689,999	15.5%	99.9%	2
10 繰越金	1	0	0.0%	0.0%	1
11 諸収入	21,012	29,308	0.3%	139.5%	8,296
歳入合計	11,137,410	10,924,113	100.0%	98.1%	213,297

[歳出] (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	173,163	161,114	1.5%	93.0%		12,049
2 保険給付費	7,603,924	7,576,724	68.6%	99.6%		27,200
3 介護保険納付金	557,629	557,614	5.1%	99.9%		15
4 老人保健拠出金	20,619	20,602	0.2%	99.9%		17
5 共同事業拠出金	1,021,851	980,727	8.9%	96.0%		41,124
6 後期高齢者支援金等	1,348,196	1,348,145	12.2%	99.9%		51
7 前期高齢者納付金等	2,408	2,335	0.0%	97.0%		73
8 保健事業費	97,158	81,570	0.7%	84.0%		15,588
9 基金積立金	1	0	0.0%	0.0%		1
10 公債費	50	0	0.0%	0.0%		50
11 諸支出金	66,111	64,739	0.6%	97.9%		1,372
12 予備費	3,000	0	0.0%	0.0%		3,000
13 前年度繰上充用金	243,300	243,277	2.2%	99.9%		23
歳出合計	11,137,410	11,036,847	100.0%	99.1%	0	100,563

表4 老人保健医療特別会計歳入・歳出決算総括表

[歳入] (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 支払基金交付金	2	0	0.0%	0.0%	2
2 国庫支出金	1	0	0.0%	0.0%	1
3 都支出金	1	0	0.0%	0.0%	1
4 繰入金	200	0	0.0%	0.0%	200
5 繰越金	1,573	1,572	94.8%	99.9%	1
6 諸収入	107	87	5.2%	81.3%	20
歳入合計	1,884	1,659	100.0%	88.1%	225

[歳出] (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 医療諸費	49	0	0.0%	0.0%		49
2 諸支出金	1,735	1,659	100.0%	95.6%		76
3 予備費	100	0	0.0%	0.0%		100
歳出合計	1,884	1,659	100.0%	88.1%	0	225

表5 介護保険特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 保険料	1,181,478	1,183,087	19.6%	100.1%	1,609
2 国庫支出金	1,212,472	1,208,520	20.0%	99.7%	3,952
3 支払基金交付金	1,716,002	1,718,954	28.4%	100.2%	2,952
4 都支出金	879,831	882,344	14.6%	100.3%	2,513
5 財産収入	100	30	0.0%	30.0%	70
6 繰入金	964,650	964,647	16.0%	99.9%	3
7 繰越金	39,845	39,845	0.7%	100.0%	0
8 諸収入	2,593	2,868	0.0%	110.6%	275
9 市債	42,700	42,700	0.7%	100.0%	0
歳入合計	6,039,671	6,042,995	100.0%	100.1%	3,324

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	185,807	176,892	3.0%	95.2%		8,915
2 保険給付費	5,643,000	5,638,210	93.8%	99.9%		4,790
3 財政安定化基金拠出金	1	0	0.0%	0.0%		1
4 地域支援事業費	159,900	145,470	2.4%	91.0%		14,430
5 基金積立金	4,789	4,719	0.1%	98.5%		70
6 公債費	36	0	0.0%	0.0%		36
7 諸支出金	45,138	43,691	0.7%	96.8%		1,447
8 予備費	1,000	0	0.0%	0.0%		1,000
歳出合計	6,039,671	6,008,982	100.0%	99.5%	0	30,689

表6 後期高齢者医療特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	665,783	670,429	39.8%	100.7%	4,646
2 広域連合支出金	52,966	45,043	2.7%	85.0%	7,923
3 繰入金	924,173	921,664	54.7%	99.7%	2,509
4 繰越金	41,628	41,627	2.5%	99.9%	1
5 諸収入	2,567	4,287	0.3%	167.0%	1,720
歳入合計	1,687,117	1,683,050	100.0%	99.8%	4,067

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	52,188	44,832	2.7%	85.9%		7,356
2 広域連合納付金	1,523,338	1,516,401	91.1%	99.5%		6,937
3 保健等事業費	63,043	56,065	3.4%	88.9%		6,978
4 諸支出金	47,348	46,978	2.8%	99.2%		370
5 予備費	1,200	0	0.0%	0.0%		1,200
歳出合計	1,687,117	1,664,276	100.0%	98.6%	0	22,841

表7 下水道事業特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 分担金及び負担金	82,351	77,536	2.1%	94.2%	4,815
2 使用料及び手数料	1,680,815	1,686,974	45.8%	100.4%	6,159
3 国庫支出金	272,500	272,500	7.4%	100.0%	0
4 都支出金	13,626	13,625	0.4%	99.9%	1
5 繰入金	448,000	446,368	12.1%	99.6%	1,632
6 繰越金	49,242	49,242	1.3%	100.0%	0
7 諸収入	22	35	0.0%	159.1%	13
8 市債	1,172,600	1,139,200	30.9%	97.2%	33,400
歳入合計	3,719,156	3,685,480	100.0%	99.1%	33,676

表8 中神土地区画整理事業特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 使用料及び手数料	2,500	2,632	0.6%	105.3%	132
2 国庫支出金	39,300	39,300	9.3%	100.0%	0
3 都支出金	44,651	44,650	10.6%	100.0%	1
4 繰入金	381,238	333,238	79.2%	87.4%	48,000
5 保留地処分金	0	0	0.0%	100.0%	0
6 繰越金	1,063	1,062	0.3%	99.9%	1
7 諸収入	2	5	0.0%	250.0%	3
歳入合計	468,754	420,887	100.0%	89.8%	47,867

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	231,941	226,742	6.2%	97.8%		5,199
2 事業費	1,692,561	1,626,112	44.6%	96.1%		66,449
3 公債費	1,791,654	1,791,525	49.2%	99.9%		129
4 予備費	3,000	0	0.0%	0.0%		3,000
歳出合計	3,719,156	3,644,379	100.0%	98.0%	0	74,777

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	116,914	109,550	26.1%	93.7%		7,364
2 事業費	350,610	309,844	73.9%	88.4%		40,766
3 公債費	35	0	0.0%	0.0%		35
5 予備費	1,195	0	0.0%	0.0%		1,195
歳出合計	468,754	419,394	100.0%	89.5%	0	49,360